



1. 気象概況（中野市長丘地区気象ロボット観測データによる）

月間 \ 旬別	上旬		中旬		下旬		月間		比較
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	
6月平均気温（℃）	16.1	18.5	16.9	20.1	21.0	21.0	18.0	19.9	平年比－1.9℃
6月降水量（mm）	16.5	15.9	0.5	30.4	60.5	53.2	77.5	99.5	平年比 78%
6月日照量（h）	68.3	62.9	95.7	58.5	51.2	52.5	215.2	173.9	平年比 124%

● 6月上旬気象特記

気温（低い）：平年比－2.4℃。最低気温平年比－3.0℃。6/5 3.8℃等。
降水量（平年並み）：平年比 104%。6/2 7.5 mm等。6/7 梅雨入り（前年+2 日）
日照量（多い）：平年比 109%。強風日（多い）：6/2～5 10m/s 以上の強風観測（6/3 12.8m/s 等）

● 6月中旬気象特記

気温（低い）：平年比－3.2℃。低温：6/12 4.7℃等。高温：6/20 34.1℃（今季最高）⇒日較差 25.1℃。
降水量（極小）：平年比 2%。まとまった雨量なし。
日照時間（極多）：平年比 164%。強風：6/10～16 連続 10m/s 以上観測。6/16 13.2m/s 等。

● 6月下旬気象特記

気温（平年並み）：平年比±0。高温：6/24 30.3℃、6/28 31.4℃。
降水量（多い）：平年比 114%。豪雨：6/29 41.0 mm、6/29～30 合計 44.0 mm。
日照量（平年並み）：平年比 98%。強風 6/21 15.3m/s。

- 降水量特記：4 月平年比 76%、5 月平年比 67%、6 月平年比 78%。
- H29 満開状況：昨年比約 7～10 日遅れでの到達。開花期間は昨年より長めで経過した。

年度	りんご	もも	プラム	南水	巨峰
平年	5/3	4/25	4/20	4/29	6/11
H28	4/23	4/17	4/12	4/19	6/2
H29	5/5	4/24	4/20	4/30	6/16

- ぶどう
 - ◆ 春先から生育状況平年並みに推移。6月上旬の低温（開花期）により生育停滞。開花期～満開期にかけて非常に長く推移。花冠の飛び悪く、粒で生育不良やサビ、一部品種で未開花が確認される。
 - ◆ 露地梅雨期にむけて防除の徹底を指導中。ジベ処理はシャインマスカット以外概ね終了。
 - ◆ 6月の低温と少雨で生育は停滞気味、果粒肥大は平年より悪くなると予想。
- 【露地巨峰】
 - ◆ 開花：露地巨峰 6/9（平年 6/8）、満開 6/16 頃？ 6/3～6、6/10～12 の低温で生育（開花）停滞。
 - ◆ 6/10 頃からジベ処理開始。6/20 頃から早いところで摘粒作業に入る。
 - ◆ 有核巨峰では、夜温の低下により単為結果の報告が上がっている（現在調査中）
- 【シャインマスカット】
 - ◆ 開花：6/15 満開 6/21。ジベ処理が 6/20 日頃から早いところが始まる。6/27 頃から早いところでの摘粒開始
 - ◆ 房きり作業、ジベ処理作業時に花穂先端が大きくなり異常花穂の報告が管内各所で多数報告される。現在状況調査中。摘粒時に花穂先端の異常な部分を切り上げる等の対策で対応。

品目別生産の経過・病虫害発生状況・今後の対策

● りんご

- ◆ 豪雪：老木樹の枝折れ被害発生 ⇒ 出荷量は昨年比 10%前後の減収を見込む。
- ◆ 開花状況（ふじ）：南部 4/30、平岡 5/1、北部 5/3～4 頃 ⇒ 満開 南部 5/3～4、平岡 5/5、北部 5/6～7。
- ◆ 腐らん病：早期多発。病斑部の削り取りや除去は早めに進める。
- ◆ 黒星病：大きな果実感染はない模様。4/26～胞子飛散確認。一部で果実被害あり。
- ◆ うどんこ病：被害芽（ボケ芽）が全域多く、被害も昨年並みに多い。
- ◆ 開花期間中は好天となったが、一部で開花前の凍害の影響で芽しべの枯死や花器異常が散見された。
- ◆ 花は多めであるが、土壌乾燥と強風等により、張りのない小さい花が多い状況であった。
- ◆ ふじ生産量：中心果の結実はやや昨年より良い。カラマツが多く、全体量は昨年並みかやや上回る見込み。
- ◆ 中生種生産量：全体に結実良好。ツルサビは昨年より少ない。胴サビ多い地帯あり。
- ◆ 肥大調査（6/15）：ふじ縦 38 mm（前年比 94%）・横 36 mm（前年比 85%）
- ◆ 6月中旬から秋映等の胴サビ発生。強風の影響か。

● もも

- ◆ 満開：南部 4/23、平岡 4/24。昨年より 7 日遅れ。一部園地で、凍霜害による花器異常を確認。
- ◆ 生産量は概ね確保できる見通し。ただし、結実量のバラツキ大きい。雪害分も減収もあるため、全体の生産量は昨年比 10%減の見込み。
- ◆ セン孔細菌病対策：スプリングキャンカーが多い。5 月中旬段階では葉等に感染がない模様であるが、今後の長雨次第で果実感染が拡大する可能性がある。多発園では梅雨明けまで防除を徹底する。
- ◆ 一部園地で縮葉病、毛じ障害、うどんこ病が散見される。若木の樹勢衰弱・枯死が散見される。
- ◆ 肥大状況：6/25 現在、昨年比 90%。生育の遅れと、少雨が原因と考えられる。
- ◆ 収穫予想：白鳳 8/1～、あかつき 8/3～、なつっこ 8/13～、川中島 8/24～、黄金桃 8/26～ *昨年比 10 日遅れ見込み
- ◆ 加温ハウスもも：1 棟被覆(8a) 収穫終了
2/24 満開（昨年並）⇒ 結実はやや概ね良好 ⇒ 日川白鳳収穫開始 5/10⇒初出荷 5/11。生産量は昨年比 114%。

● プラム

- ◆ 満開：貴陽 4/16、太陽 4/20（(昨年より 7～10 日遅い) *品種間の生育差 4～5 日程度。
- ◆ 前年の着果過多や開花期前後の低温や土壌乾燥等により、主力品種の太陽・貴陽の結実悪く、全体の生産量は昨年比 20%減を見込む。（品種結実量内訳：太陽悪い・貴陽悪い・大石やや悪い・秋姫良好）
- ◆ 収穫開始予想：大石 7/2、紅 7/15、静香 7/21、サマー E 7/30、貴陽 8/10、太陽 8/20 *昨年比 10 日遅れ
- ◆ 5 月中旬からシンクイムシ類（越冬）が発生。6 月中旬から第 1 世代。今後の急増に注意する。
- ◆ 5 月下旬から灰星病散見発生。

● ナシ類

- ◆ 西洋梨の腐らん病が早期多発。今後の感染拡大が心配される。
- ◆ 満開：南水 4/25（南部）・4/30（田麦）、フラ 4/30（田麦） *昨年比 10 日遅れでの到達
- ◆ 結実状況：南水良好・フラランス良好（平年並み）
- ◆ 生産量：結実良好の見通しであるが、ナシ類全体に面積減のあり、ほぼ昨年並みの見込み。
- ◆ 5 月中旬からアブラムシ類発生中。その後の高温で急増中。
- ◆ 肥大調査（6/15）：ラフ縦 32 mm・横 24 mm前年比 77%。南水縦 25 mm・横 28 mm前年比 85%

● ハウスサクランボ

- ◆ 被覆状況：51 棟（内訳：12 月 2 棟、1 月 10 棟、2 月 21 棟、3 月以降 11 棟、観光 7 棟）
- ◆ 初出荷 3/20 ⇒ 5 月第 3 週 出荷ピーク（日量 500 kg前後） 6 月第 3 週を以て終了見込み。
- ◆ 佐藤錦を中心に結実不良園地が散見された。（花芽不良、開花期の天候不良などの影響と思われる）
- ◆ 高温によるウルミ果が散見された。（4 月中下旬～5 月上旬、5 月中下旬）
- ◆ 6/5 時点、出荷量 16.5 t。（昨年比 85%、計画比 91%） 最終 17 t（昨年比 87%、計画比 94%）の見込み。

● 露地サクランボ

- ◆ 平岡地区 佐藤錦 満開 4/26（平年比－1、前年比＋7 日）
- ◆ 収穫開始予想：高砂・香夏錦 6/10 佐藤錦 6/15 紅秀峰 6/18
- ◆ 凍霜害による花器異常を確認。高砂中心に結実不良。出荷予想 5 t。（計画比 70%）